

報告第11号 令和6年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告について

1. 事業名称

令和6年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告

2. 事業概要

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」第22条第1項の規定に基づき、監査委員の意見を付けて議会に報告するもの

3. 算定方法

A	金額
流動資産	2, 272, 161千円

B	金額
流動負債	1, 201, 808千円
控除企業債	△490, 926千円
小計	710, 882千円

A-B	金額
資金剰余額	1, 561, 279千円

4. 算定結果

資金不足はなく、資金不足比率は生じない

報告第11号 令和6年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告について

公営企業会計に係る資金不足額等

標準財政規模(x) 16,887,356 (単位:千円)

特別会計名	(1)						(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)		(11)	(12)	(13)	標準財政規模比(8)/x (%)		
	a-b-c-d-e (-f)	流動負債 a	控除企業債等 b	控除未払金等 c	控除額 d	PFI建設事業費等 e		土地前受金 f	g-h-i(-j)	流動資産 g	控除財源 h							控除額 i	土地評価差額 j					令3条1項の額・令4条の額	解消可能資金不足額
水道事業会計	710,882	1,201,808	490,926					2,272,161	2,272,161					△ 1,561,279	0	1,561,279	-	1,380,102				1,380,102	-		9.2
宅地造成事業以外 法適用企業																									
宅地造成																									

※(8)は、連結実質赤字比率の算定に用いる額(資金不足額は負の値で表示)であり、(9)は、資金不足比率の算定に用いる額(資金不足額は正の値で表示)である。